臺灣新民報 夕刊
五月六日
夕刊定價 一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 舜一
發行所 臺北市榮町四丁目卅番地 臺灣日日新報社
臺北市榮町四丁目卅番地（電話昭七八五）臺北支局
臺北市新町一丁目（電話昭二〇七）臺中支局
臺南市末廣町二丁目（電話昭二〇七）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區新町通四丁目 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目（內）東京支局

企畫廳は愈よ 十五日に店開き

十四日總裁以下を正式任命 先づ三問題を調査

【東京六日發】企畫廳設置は政府が原案の一部を修正せる結果十三日の閣議で異議なく可決される見込みとなつたので政府は愈よ十四日の閣議に於いて總裁に結城蔵相、次長に井野農林省農務局長、部任關係者官及び學識經驗者約二十名を正式に任命十五日より愈よ企畫廳の店開きを行ふ事となつた、差當り企畫廳に於いて調査審議すべき重要政策問題については過般來林首相、結城蔵相の間で協議した結果大體

一、鉄及び液體燃料など重要基礎資源の擴充計畫
二、有力なる中央航空行政機關の新設
三、特別豫算に提出すべき各省重要政策の統合調整

の三問題から國防國策に參手させる事に決定してゐる

際市假に若干のマージンを見積ることになつてゐて殆んど斯うすることが當局の傳統的觀念となつてゐるやうであるが、自分は必ずしも斯ういふ觀念に捉はれる必要はないと思ふ、又最近アメリカは盛んに金買入價格引下げが行はれてゐるが、アメリカは金が多くて困つてゐるしわが國は逆に金が少くて困つてゐるのであるからその間大に國情を異にしてゐる訳である

大藏省議を開き 議會對策を協議

當面の財政政策についても

【東京六日發】大藏省では五月中旬召集の議會對策を協議するため大藏省議を開き特別豫算提出法案、第七十議會で成案となつた議法案中議曲觸發引上げ、鉄關稅免除案はその儘再提出し、輸出統制税法は改正の上通常議會まで待つ

一、豫算編成方針　物價の急騰抑制
二、豫算編成方針　物價の急騰抑制

係を考慮するとともに新設を見る企畫廳と密接な連絡を取り國策的見地に立脚して豫算編成の準備を進める

一、當面の財政政策　生産力擴充と物價對策は當面の最緊急な問題であるから官民協力してその具體化を圖る、その方法としては自治的統制又は資金調達投資の指導、物價の抑制等につき適當な手段を講ずる、但し貿易為替については相當に國家的な管理統制も已むを得ぬ、尚は官吏の減俸復舊、增俸等は暫く諸般の情勢を見た上で決定する

大阪地方海軍人事部 一日に開廳式を擧行

海軍では無條約時代第一年を迎へ、海軍と部外各方面との緊密な連絡を必要とし海軍人事部以外に新に地方海軍人事部を今年度に全國五ヶ所へ設置する事となつたが大阪では一日午前九時から中區大川町大阪海軍指導官事務所屋上で初代大阪地方海軍人事部長須非大佐を迎へて開廳式を擧行した、今後海軍志願兵の徴兵、召集、船員点呼及び就職指導、艦業補導等の均一方兵事事務の全般を行ふことゝなつた

金買入れ 價格引上げの 妥當性に言及

池田日銀總裁が

【東京六日發】金現送に依る日銀正貨準備の補充策として近き將來において日銀金買入價格引上げに依る大藏省並に日銀當局の積極的金買收策が採られるものと期待されてゐる折柄、池田日銀總裁は次の如く金買入價格引上げの妥當性に言及した點は頗る注目される

目下最も緊切な問題たる國防充実、經濟的國力の發展を期するためには物資の輸入は是非とも必要である、その結果金を現送するの餘儀なきに至つたのは當然のことであると思ふ、金買入價格のことであるから變更については目下全然考へてゐないが、現在の金買入價格決定の基礎については幾分缺陷し得ぬ点があるやうである、即ち從來の方法は金の國

獨伊合從陣 略々完成さる

ムッソリニ、ノイラート兩氏が會談三日

【ローマ五日發同盟】ドイツ外相ノイラート男は五日正午ムッソリニ首相を訪問しチアノ外相列席の下に會談をなし、獨伊經濟、政治問題擴充策につき懇談した、前後二日に亘る會談に依りローマ、ベルリン樞軸に基く獨伊合從陣は略完成し國國政府は樞軸の安定勢力として外交工作を他の諸國に擴充發展するに意見一致したと傳せられる、會談終了後次のコミュニケが發表された

獨伊兩國間の政治的經濟的關係を檢討した結果、兩國の利害並に所見は殆ど合致する事を確認した、千九百二十六年十月獨伊兩國が締結した諒定が現に樞軸の平和に資與するところ尠なからず、兩國政府は右諒定並に滿足しその期間に於ける統一的政策を發行しよう、今次の會談を機會に兩國は他の各國と緊密に協力し平和保障と最善を盡す決意を茲に聞明する（寫眞右からノイラート、ムッソリニ、チアノ三氏）

五ヶ年計畫を樹て 州是にして實行

臺北州各課で 具體案を研究

台北では、先般決定された地方費より提出された參考案を基に、各課長會議に於ける綜合の上更に具體案を練り、歳出中增加經費は、之が具體的實行方につき、先づ五ヶ年計畫を樹て、是を基として實行に入る事となり、各課では夫々具體案を研究中である

蔣介石一派が 露骨に工作

國民大會組織法の 骨抜きを策す

【上海五日赤星特派員發】蔣定を目標とする國民大會は愈々本年秋季に決定したので國民政府は憲法實施の準備として近き將來において日銀金買入價格引上げに依る大藏省並に日銀當局の積極的金買收策が採られるものと期待されてゐる折柄、池田日銀總裁は

暴動終熄

【ベルセロナ五日發同盟】カタロニア無政府主義分子の暴動はカムパニース大統領以下政府當局の懲策が奏効し午後九時に至り一先づ終熄した

太田少將來臺 重砲兵聯隊 檢閲のため

砲兵監部附太田少將は重砲兵聯隊檢閲のため十三日來臺することになつた

專賣局參與 五日に任命

中旬に初會議

【東京六日發】大藏省專賣局ではアルコール專賣を實施する為になつたので各省關係官重に參與總裁者を專賣局參與として田澤なる適材を期する事となり五日左、如く發令あつたが第一回の參與會議を五月中旬に開催する筈である

少將 山脇 正隆
陸軍省軍需局長
中將 氏家 長明
農林省農務局長
戸田 保忠
同經濟更生部長
小平 權一
商工省鑛山局長
大貝 晴彦
拓務省殖産局長
萩原 彦三
台湾総督府殖産局長
田邊幸二郎
田中 芳雄
鈴木梅太郎
阪田貞治郎
高橋 偵造
中村 靜雄
關部 一雄
土岐 章

第二世日本人の 歸米を阻止せよ

排日の巨頭が提唱

【サクラメント四日發本社特電】去る四日の日米親善リフォルニヤ州共同移民委員會會議席上マック・クラッチイ氏は四日當地で二世第二本國無視論左の如く述べた

日本政府は目下米國生れの日本人五万餘を米國に送り込もうと全國的運動に乘り出しているが米政府としては斯る意圖を許すわけにはならないこの點に於ても

一、但し有用且つ善良な仕事に就事してゐる者は例外とする
二、米國市民が一年以上國外に滞在する場合には市民權を喪失する
三、米國市民が一年以上國外に滞在せむとする場合は米國領事の證明を受けねばならない

『第二世日本人の歸米を阻止せよ』

排日の巨頭が提唱

國際聯盟に於ける米國の脱退に關する決議案は五日の衆參兩院本會議に於て可決された

植場管理局長

【新竹通信】植場管理局長は五日午前新竹、南寮ケ港附近に於ける防風林の植栽状況を視察した

『第二世日本人の歸米を阻止せよ』

排日の巨頭が提唱

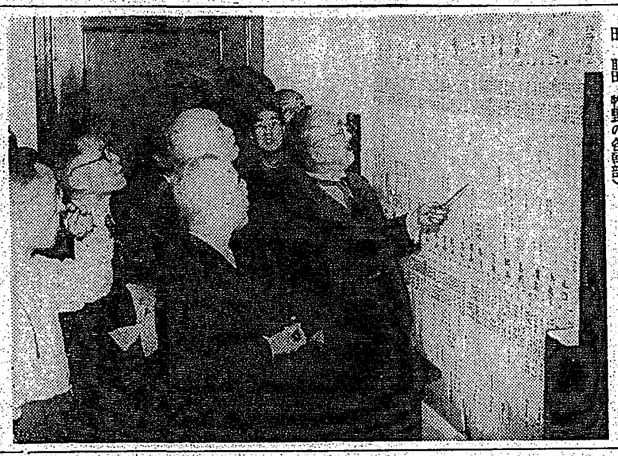
國際聯盟に於ける米國の脱退に關する決議案は五日の衆參兩院本會議に於て可決された

【サクラメント四日發本社特電】去る四日の日米親善リフォルニヤ州共同移民委員會會議席上マック・クラッチイ氏は四日當地で二世第二本國無視論左の如く述べた

一、米國市民が一年以上國外に滞在する場合には市民權を喪失する
二、但し有用且つ善良な仕事に就事してゐる者は例外とする
三、日本政府は目下米國生れの日本人五万餘を米國に送り込もうと全國的運動に乘り出しているが米政府としては斯る意圖を許すわけにはならないこの點に於ても

開票日の政友會本部

（當選者から松野、島田、前田、牧野の各氏）



俸給、賃金引上 政府に要請

社大黨が意思表示

【東京五日發本社特電】社大の麻生書記長以下三名、安部、淺谷代議士は五日午時首相官邸に赴き陸軍當局と會見を待ち兼木藏相、大橋書記長と會見し物價問題に關し左の如き要求書を手交した

要請書

最近の物價騰貴に依る國民生活の脅迫は遂に一般勞働者階級のみならず國鉄並に鐵道従業員の

公債六億マルク 獨逸政府が發行

産業計畫と再軍備の爲

【ベルリン四日發本社特電】ドイツ政府は産業四ヶ年計畫並に再軍備遂行に必要なる資金調達のため今回新規公債六億マルクを發行することに決定し五月十二日より同二十九日までの期間で一般に公募することとなつた、新公債の條件は次の通りである

一、發行總額六億マルク、内五億マルクは一般公募一億マルクは銀行團引受濟
二、應募價格九十八億マルク四分二
三、利率年四分五厘
四、期間十五年

鐵の使用見合せ 陸海軍で一萬噸

兵器關係を除いて

【東京六日發】鉄不足の實情に鑑み政府は過般の閣議で各省における本年度鉄の使用を出來るだけ見合せるやう申合せたが、陸軍では鉄の使用につき研究の結果本年度使用豫定量二万二千噸中兵器關係を除いた建築資材其他につき三割節ち六千六百噸の使用を見合せることに決定した、また海軍では艦船兵器の建造においては鉄材使用の節減の爲他に轉じ又なき鉄材使用については何等の變更をなさないが、鉄材使用の節減をなし得る見込が立つた

山田總領事代理 近く歸朝

【厦門本社特電四日發】駐厦總領事代理山田芳太郎氏は今般領事館令により十七日厦門發汽船で上海より來滬、以來一年八ヶ月共間滬厦に於ける日支關係調整に盡力し隣邦、阿片等治外法權を悪用する邦人の取締に關する懸案の解決に盡瘁し在厦各邦人より多大の感謝を受けた事は人口に膾炙せられてゐる

山田技師退官

殖産局農務課長に

【臺北四日發】殖産局農務課長兼農事試驗場長山田技師は六日附を以て退官したが近く台湾の傍系會社へ入社する模様である

その日その日

○企畫廳の店開き、物價對策、賃金會の新構想などで、俄かに多忙となつた林屋の人氣を呼ばうとある

○政府の足許を見てか、官業從業員などまで大挙して騒ぐ、政治上大佳境の因にならねば幸ひ

○物價騰勢、これから一層因を糾明、しようとあるから"有效適切なる對策"の發見はいつのことやら

○委員會が、政府の諮問事項となつてはならぬ、企畫廳また然りである

○官權威の頂點に近る——と盛んに喧傳法案に、業者反對の叫び切実を極む

○台湾畜産界の飛躍を反映して出超二千万円は驚いた、この方は數字が多くなほど宜しい

○金銀紙を燃いて灰にするのと、金融資として天佑俠助を経濟生活にまで導き入れるのと、いづれそ人事

▲木岡陸軍兵務局長（守田醫務大阪支店長）五日來台（吉屋）
▲松本総督吉兵（三菱商事台北、高雄支店長）六日朝南部より歸北
▲黒野貞太郎氏（合同興業常務）五月來北（鉄道ホテル）
▲森下義之介氏（酒水組重役）六日午前歸京
▲丸山哲氏（帝國工務部長）五日來北（鉄道ホテル）
▲福野譲治氏（殖業聯合會台湾支部）六日來北（鉄道ホテル）
▲台湾内務二部長兵西晋平▲弟子丸相吉氏（同上）六日午後歸内地へ

◇…三井物産の台北支店長就任披露宴は六日午後七時から同店樓上で開かれる

◇…無絃琴…北支居留民慰問の爲め渡支中の人氣者無絃琴は、その旨宮様の御出所にあてられた御緒もあり、家も放く、屋敷も先年町の一角に可なりの面積を占めてゐるが、今度時代の要求によつて此屋敷の裏通りは町内のために店舗敷地として分譲し、旧い邸宅の一部は新山（彩し他は取壊して新たな邸宅を新築する筈になつた▲そこで先般池の古い由緒ある井戸に別れを告げる小川敬貴、井田善次郎氏などくは大人同伴、その際上で井手薫君が、蓉蝶蒐集らしい逸話を一くさり述べて取壊される此井戸に向つて引導を渡したさうだ▲今から廿二、三年も昔に、此井戸は初代三井物産先文吉氏の手で

愛すべき哉

（178）

武田麟太郎
富永謙太郎

懐郷（十二）

自分だけの好みから云へば、あのやうなタイプとは一しよになるなぞ、患者にしてみたいのだが、吉田がそれほど熱心ならば、思ふやうにさせるより仕方がなかつた。いやその世間知らずなお坊ちやん風の純情を見てゐると、却つて眩方になつてやりたくさへなるのだ。

「——貴方本當に君子がほしいなら、率直なぞは問題やないだらう」

渡辺はつい云ひすぎたことまで云つてゐた。

「——と申しますと」

「——なアに、別れさせて了ふんだよ、少し手切金をやつて」

あまり無理作に云ふので

「——でも、厦門に行くのですか」

危ぶむ口調であつた。

「——うむ、僕が強してさせていい」

溜川にしても、君子なぞに惚めにいぢめられつくしてゐるよりは早く離別して、何とか身の立つやうにした方が賢明だと、渡辺は獨美しい眼をあげて、吉田は力を得たやうに云つた。

清雅な日本庭園を 花の巴里に造る

泉石の妙趣に茶室迄添へて 東京市が佛國民へ贈る

佛貨公債 解決のお禮

【東京六日發】本社特電】佛貨公債の解決を記念し花の都パリに東京市から新たに日本庭園を贈ることになつた日佛兩國政府の助力と兩當事者の互讓により先月末調印調手打ち、明朗な五月の空に形後援隊一億圓の國際紛爭を解消してホッと一息ついた東京市では一肌ぬいだ佛國政府への感謝と長年の紛爭に惱んだ佛國民への感謝の心に意義ある贈り物をしたいと大阪五十万圓を醵出、首都パリに桜と富士日本庭園を寄贈することになり近く市會の承認を得た上外務省の手を經て正式に寄贈の手續きをとることになつた、此の名案決定と共に井下公園課長は外務當局と連絡をとり日本の代表的庭園をと考慮に入れ設計にとりかかつたが淺石の妙を解る觀内には茶室まで設ける豪華なもので、パリジャンも居ながらにして日本庭園趣味を滿喫できるといふものである、愛宕工事には約々二箇年を要し總工費は約百万圓の豫定である、尚ほパリに贈呈する日本庭園は四百坪位の廣さで、觀覽者の爲めの休憩所、便所、茶室、日本庭園の入口には日本庭園の門を設けるが完成のとは海外第一のシンボルとなるであらう

忌避却下に 辯護人抗告

去る四月八日贈賄被告事件に關し山縣總督夫人榮理事より總督に對する忌避申立は上田總督秘書官、成瀨秘書官連名で理由なしとして四月二十八日却下の決定あり、五月五日辯護人側に通達せられた、依つて辯護人側では即時抗告をなす事に決定した

獻穀畑抜穂祭

見事に生育し、奉仕者も感激

卅一日角板山で執行

【新竹出張所電話】新竹州大溪郡霞地角板山に設けられた本年度の獻穀畑の抜穂祭は來る卅一日午前十時より執行されることとなつた、同畑は去る二月二十三日地鎭祭を執行して以來殊の發芽も頗る良好であつたが、三月中旬より四月上旬に亙り氣溫の低下と永らくの降雨により生育遲々として進まなかつた所遂に至り天候回復し發育次第良好に向つた由で當局は勿論之に奉仕の高砂族一同大喜びである

大武支廳の山地は 木炭の一大寶庫

面積三千甲、數億斤と推定され

廳で事業化を日論む

【新竹出張所】海岸キッドの蒼鬱から一體有名になつた臺灣大武山地は到る處檜、樟、楠、杉の大木が鬱蒼として繁茂し、其の面積は三千甲に及び、樹齢メクロ樹、サルタ其の他樟に最も適當するを以て、數億斤を藏置すると推定される一大造林の自然林がある、此の山林の利用は一つに本年度中に完成の豫定である横斷道路の開通を待つて着手する筈で、阿里衛間及び風港間路沿線一帶の山地には面積三千甲に

キッドの寶島に 立派な鐵鑛がある

金鑛探檢隊が發見

久米島の金鑛探檢に出かけた台灣鑛業の調査班に右金鑛發見の報に接した總督府の當局では、現下金鉱各所で行はれてゐる防空演習の一日も早く防空施設の徹底的強化に實施せんと努めてゐるが、本年度から更に一歩を進め防空施設の擴充をなす事、防空法の研究並に實驗にも乘り出すべく極々計畫をしてゐる、這般技術的防空法の研究と云ふのは從來の様な消極的な防空法防毒法の範圍を脱却して、近代兵器の恐ろしい破壊力に抗し得る積極的

家庭と婦人

第二回總會 婦人國防會

不良少年少女の——娯樂に嗜好調べ

——映畫、買喰ひ、雜誌の耽讀

離乳期は何を標準に

(中) 赤ちゃんの榮養

嫌はれる女性

美しさを失ひ物臭になり……不姙症で、和合を缺く……

原因は　こしけ

さつぱりと病芯迄治す

帶下の殺菌止め法

之は九州帝大病院婦人科使用の新研究藥で誰人にも安全簡易に家庭で秘かに進歩の治療が出來ます

おすがりしたワセトンで治る　浦鍋　安本國子

手術と同に殺菌法

安全で效く藥を撰べ

木村病院長　醫學博士　木村仁

選講講

下腹痛も物忘れした樣

金澤　岡　令子

主婦ノート

藥はかく安くなければならぬ

大學セントン家庭藥

大阪北區　大學目藥本舗
參天堂株式會社　發賣

曉星雙紙 (59)

(第七號上回)

田中貢太郎作
河野通勢畫

象の鼻 (九)

小舟に近いさは船首に積んで何処かで鳥の声がしてゐた。舳の中に積荷の俵を並べてあつた。纜は大阪の西へ酒をしながら雨の方をちらと見た。

「おまへさん、一人で飲まないでお伴さんにもあげるものだよ」

六郎は良い気もちになつてゐた。

「それやさうだよ、お酒ばかりさせられてたまるものかね」

「でまへは、物を買つてれやいいやねえか」

「買つてばかりゐるやお腹がくちくなつていけないよ」

「だつて、久しぶりに屋根船に乗つて」

屋根船にと云つた時纜船の揺れは手を出して盃を奪つた。

「とにかく一ぱいおくれよ」

六郎はそれに酌をしてやつた。

「つうつうしい奴だな」

「酌ふより惚れさ、わたしだつて他にしたものだがおまへさんのやうなお客の對手をしてたから、こんなになつたのだよ」

「おまへさんのやうなのは、御挨拶だが、おまへはお職か」

「お職は松山さんだよ、知らなかつたの」

「知るものか」

「同僚に聞いたのだ、大黒屋に纜つて云ふ奴者がゐるから、あげてみろ、ろくでもない事を致へてくれるつて云ふから、あがつたのだ」

纜船の方を見て、「なあ、奴さんは船宿の壮佼」

雨脚が小舟の後から掩すくめられるやうになつてゐた。六郎はそれを見て、ふふと笑つた。

「なんだ、おい、小菊、あんまへんな事をするなよ、奴さんがのぼせあがつたら、たいへんだぞ」

小菊は慄つてゐた。

「のぼせあがつたら、わたしが立つて引くよ、それができないやうになつたら、二人で西方浄土へ往くよ」

「やつぱりいけねえ、深川の女は船頭が顧客だから安らしい処がねえ」

船のすぐ前の方に浮んでゐた二十初ばかりの男が前方から来た艇船を繋つた伝馬に殺いでばつと起つた。纜綱の口から蹴脱が聞れた。

「あれ、鳥が鳴く、鳥の名の、都に名所があるわいな」

六郎はますます良い気持になつた。

「おい、駄嫁、三絃はどうちや」

「さうね、一つ弾かうか」

「弾け、駄嫁は醤理にも弾くものだよ」

纜綱は三絃箱から三絃を出して弾をはじめた。船はのろのろと上流へのぼつて往つた。其処はもう両国橋の下であつた。纜綱は三絃を投りだすやうに置いた。

「おや、もう、両国だよ」

小菊がそれに應じた。

「纜綱さん、見せ物は見たくないの」

「親兄果が干戈戦い、仲裁皆でも見たいの」

「珍の異物があると云ふぢやないか、わたしや珍を見たいよ」

「それぢや見てもいいよ」お客様は、いいだらうか」

「わるくつてもわたしが許すよ、今月はわたしの天下だよ」

「嬉いわねえ、姐さん」

「嬉いとも、鬼の眼天に野獣の女房さ」

一行は船首の狭い舳へ着けさして往つた。鼠色の大屋根の料亭があつて、両国の盛場はこれから眼はうとしてゐた。

切花の永持ち法 3

下葉を取除け 水は毎日交換せよ

(6)切口を新しく切直す事と花持の關係

◇この問題に就て感覚者は様々切口を切り直すのがよいと主張し、他の学者は二、三日置きの方が效果的だと述べてゐますが、私は様々日(第一圖)二日置(第二圖)三日置(第三圖)に切口を切り直したものと、最初から其のままにして置いたもの(第四圖)とを比較した処、試驗植物二十二の内、十二、三日置きの方が花持が良く、殘部の八は何等處理を施さなかつた方が花持が良かつた、然も新しく切り直す事に依つて僅かに二、三時間の殘命を延ばすに過ぎません、但しユホルビアケシ等の乳汁を分泌する植物は新しく切り直す方が花持が良いといふ事は、ここに説明するまでもないことでせう

(7)水の取り替へと花持との關係

◇水を毎日又は二日置きに取り換ると、花持がよくなる事は前程ですが、私は水を毎日(第一圖)取り替へたものと、全然取り替へなかつたもの(第二圖)とを比較した処、毎日新しく取り替へたものの方が花持が永い、併し両者の差異は小さなものでした

(8)切花の水にひたる葉の除去と花持の關係

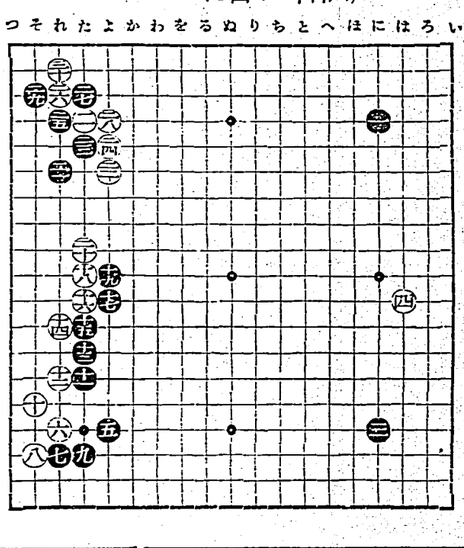
花瓶に切花を挿す場合、水中に浸る葉は除去した方がよいか、悪いかと云ふ問題です、從來の試驗報告に依ると、葉は柔かい組織から成つて居るため、これが水中に浸つてゐると、微生物に冒される処となり、遂に腐敗し、其の腐敗した細片が切口を塞き、水の通導を妨げるから、成るべく下葉は除去するのがよいと云ふ事になつてゐます、私の試驗でも水中に葉のない場合は著しく花持が長く、又水中に葉のある場合では葉自水を新しく取り替へた方が花持が良好でした

(9)水の深さと花持との關係

淺水と深水と何れが花持がよいかと云ひますと、從來の試驗報告では花の基部まで水に浸る程の淺水にすると、一日萎れた花も二、三時間で回復すると云はれてゐます又一方ブリングスハイム氏等は淺水に挿すと、成程一日萎凋した花でも直ぐに回復するが、その後一層早く萎れて了ふ事を述べて反對してゐます、私は新鮮な切花と一日萎れた切花とを用ひて、淺水と深水とを比較しましたが、新鮮な切花に對しては水の深さと花持とは無關係でしたが、萎れたものに取つては深水の方が效果的でした併し此の點注意すべきことは、水の深さを常に一定にして置くべきで、以前水中にあつた莖が空中に現はれる時には腐敗し易いから、水を取り替へる時にも此の点に注意しなければなりません

人間はだしの このマッチ (4)

オリト危い綱渡り、命は賭る糸一筋に、突き出す頭のマツチ棒



カナ文字ニュース

△シャム カラ アンボル・ブーラナシラビン君トイフ 十四歳ノ少年ガ 日本ノ教育ヲ ウケル タメニ ヒトリデ シヤムカラ 臺北ニ キマシタ。コレカラ 末廣高等小學校ノ 内山先生ノ家デ 一シヤウケンメイニ 日本語ヲ 勉強スル サウデス

△東石郡下ノ アル 國語講習所デ 先生ガ 愛兒ノ 病氣ヲ カクシテ ケンメイニ 國語ヲ 教ヘテ キタコトガ ワカリ 講習所ノ 修了生ガ 相談シテ メダルヲ 贈呈シマシタ。先生トイヒ、修了生トイヒ、マコトニ 美ハシイ 話デス

今週の映画

新興キネ提供 本紙讀者優待 戰線に吠ゆ

八日より芳乃館上映

これは死線を越えて任務に邁進以て皇軍戰捷の端緒を開いた軍用犬物語、原作並に指揮は陸軍歩兵少佐町田敬二氏、監督は山根寿人氏、軍犬監督は鎌倉太郎で荒木大将の愛犬シトー號及び帝国軍用犬協會の出演活躍する物語は實際家畜村家の令嬢(勝田照子)の愛犬エス號、シトー號(共に牝)は陸軍歩兵学校で訓練を受け立派な軍用犬となり、学校を訪れた令嬢に別れを告げて渡満し、満鉄沿線警備の獨立守備隊で近藤常曹(竹内良一)と共に勤務する、ここには猟犬ドル號(カルメン號)も勤務してゐる、隊で満州事変突發、両犬は大隊本部と第一線との中間地点で、重大な通信連絡に従事、或夜夜襲命令を傳へる電話線が敵彈で切断、ドル號探索に向ふが射たれ、太田上等兵城多一郎)も続いて逸にエス號も敵陣にやられるが屈せず保線の使命を果す、皇軍勝利と共に悔いたエス號の武勲が褒められる、帝国軍用犬協會後援映画で歩兵学校の厳格なトレーニング実況も紹介されてゐる、尚本映畫は本紙讀者優待映畫であるから便宜この映画上映期間中一般入場者に抽籤によりシエパート仔犬二頭を贈呈する由

メガホン塔

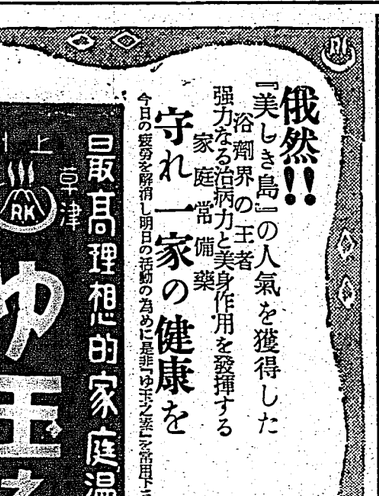
▲兵庫縣人會と大阪府人會の事務所及び名譽會行所はどこにありますか(川端生)▲婦女と学童との芝居共演は考慮の要あり(三重衛民)▲俳句に關聯したご思ふ生活(尼)ればちようど知らせて下さい(句望生)▲最後四ヶ月白茶のプチ、ボインター種行方不明心當りの方は御知らせ下さい(電話三八番)▲基隆の某小学校と物價騰貴の今日金銭の使用が多過ぎて困る(貧しき者)▲高工や商專を受驗するには專攻の全部の課目を終へてからしますか或はその受驗する課目だけを合格した良いのですか(一受驗生)▲中学校工業、商業の各学校を卒業してゐないものは專攻(勿論全部の課目)に合格してゐなければ高工も商專も受驗出來ません(郎)

評者の言葉

私の批評は主催者側からの要求により已むを得ず筆を執つたのでありまして決して私の考へ方が最善であると云ふやうな觀点からでなくこれも一つの考へ方であると云ふ觀方で御覧を願ひたいのです

(譯詩 黒十一は「ろ十七」に拓いて打つ方よろし白に十二と打たれ十三を強なくされたのは白からず從て白十四は「ぬ十七」に留打つすべきである

白二十六は勿論である黒二十一は如何二十一では四七に突すべきである白二十二は斯く打ちたいところであるが評者の手を以て「れ五」に突付け黒「ふ六」と立たし「か五」と桂馬に打つて攻の動靜を見る方が良い様に思ふ、さすれば黒二十一以下の二手は何とか挨拶しなければならずその中白下辺星位に一空したい、黒二十三以下の進向向からず攻では苦ちに二十六のれ二に入りて敵の様子を見るべきである白二十七に押へれば黒二十五白二十三黒「れ六」位となるか又は黒二十六に打ち込んだ時白二十五と此方面から押へる手は黒二十七とのびて之れは黒より「ふ五」と押す手が残つて面白からず何れにしても「れ二」に入る様が此場合に於ける黒としては詰よりも優ると思ふ



本社主催

有段者十人抜碁戰 (第三局)

全島

先相先　先先　二段格　森一
初段格　澤良夫

(六目半コミ出し)

つそれたよかわをるぬりちとへほにはろい

一二三四五六七八九〇一二三四五六七八九〇一二三四五六七八

一	一二	四	一四	一二	六
二	一三	一一	一三	一四	五
三	一四	一二	一五	一三	四
四	一五	一三	一六	一四	三
五	一六	一四	一七	一五	二
六	一七	一五	一八	一六	一
七	一八	一六	一九	一七	九
八	一九	一七	二〇	一八	八
九	二〇	一八	二一	一九	七
十	二一	一九	二二	二〇	六
十一	二二	二〇	二三	二一	五
十二	二三	二一	二四	二二	四
十三	二四	二二	二五	二三	三
十四	二五	二三	二六	二四	二
十五	二六	二四	二七	二五	一

潮汐 (五月七日)

	満潮	干潮	満潮	干潮
基隆	午前 六・五五	午前 一・〇五	午後 七・一五	午後 一・三五
淡水	午前 八・三〇	午前 三・四〇	午後 九・〇〇	午後 三・五〇

市況 (六日)

正米市況前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

大阪期米前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

大阪短期前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

東京長期前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

東京短期前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

東京銀行會株

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

東京國債前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

神戸對外爲替前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

神戸豆粕前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

シカゴ小麥

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

玖馬砂糖

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

紐育株式

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

紐育砂糖

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

倫敦砂糖

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

大阪砂糖現物

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
三(ORB)	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
分蜜M3	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
特粉	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
白(A)	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
白(B)	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

大阪砂糖清算前場

期別	最高	最低	仲値	前日比	売買高
期近	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
一月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
二月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
三月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
四月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
五月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
六月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
七月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
八月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇
九月限	一四・〇〇	一三・九〇	一三・九〇	〇・一〇	一〇

臺日案内

書籍 金十五行 一回 七五 二回 五十 三回 三五 四回 二五

醫院 新高堂書店 常用語辭典 臺北市榮町三丁目
性病科 永吉病院 臺北市榮町一丁目 電話六五〇番
眼科治療專門 大原醫院 臺北縣瑞芳日鉱町

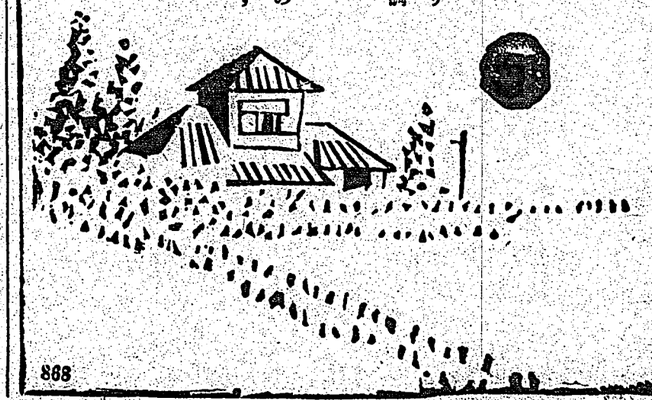
料理屋 南光寮民俗店 寿司天ぷら 魚文 電話五六八
生そば 司 辨金京町店 電話四〇三九番
藥種商 喘息にワンカ 服んで直ぐ効く 臺北市榮町四ノ一二 發賣元森田博子
月やく 効果なく服藥二日で萎ばれる信用藥 臺北大正町二ノ一 奥角 和田山分院

金融 商品券 電話 臺北郵便局前市六ノ九 大阪證券
給料四ケ月据置小口金融 生活に八ケ月々賦 筆下増額可 原上
小口金融 即時立替 御成町五丁目 岡田

雜貨 夏物卓子掛 村井 行商
婦人子供帽子 村井 行商
夏シヤツ 村井 行商
風味の良い 平戸の摺味噌 クレップ、新、麻製品
一等 玄米精乳と牛乳 金額絶大 電一七九 長命軒
各種ベニヤ 板 有限北市若竹町一ノ十一 児玉材木店 電四〇〇
漆器製麺機 大阪西区北堀江上通一 錢岡商店
通信機 バイオリン尺八 ギター、マンドリン、ハーモニカ三味線、以上各科規則指導 臺北市中島武大日本家庭音樂會

改正臺北市全圖 (定價二圓) 發行所 臺灣日日新報社商事課

のみのコバタ
齒磨スモカ
齒ざしりは一調の夜曲スモカは朝の讃美です



888

俄然!! 『美しき島』の人気を獲得した 浴劑界の王者 強力なる治病力と美身作用を發揮する 家庭常備藥 守れ一家の健康を 今日の疲労を解消し明日の活動の為めに是非「ゆ玉之素」を常用下さい

日本最高理想的家庭温泉藥 ゆ玉之素

見本進呈 各藥店にあり

發賣元 名古屋 ゆ玉之素本舗

店頭代賣全 店商五桝

「頭痛てネー」など氣が利かぬ。ノーシンで治しもせずに……

オートバイ界の革命兒!! ヒサア 富士のアサヒ號 175C.C. 宮田製作所が全世界に誇る 絶對優秀のオートバイ

輕快!快速!絶對強靱 操縦簡易!經費最小!

標準仕上¥390.00 特別仕上¥420.00 (內地渡)

臺北市榮町四ノ四 三星商行 株式會社 宮田製作所

愛用者の聲 ヒサアシンレー 今治水

臺灣日日新報

日本唯一夕刊　共十六頁

臺北市榮町四丁目一番地　日日新報社　電話代表　所行發

日本文章講座

唯一文章講座

本講座を攻めれば自信が生じ辛然文章眼が開けて忽ち上達すること請合！

會員募集！

約八卷　★豪華顏振！　★項目三百！

全書類

しなくて

！

顧問　執筆者（各二）一百家！

文章の制作　文學の制作　文藝の制作　文章の理論　文學の理論　文藝の理論　文章の基礎　文學の基礎　文藝の基礎　文章の組立　文學の組立　文藝の組立　文章の作法　文學の作法　文藝の作法　文章の一般　文學の一般　文藝の一般　文章の鑑賞　文學の鑑賞　文藝の鑑賞　文章の指導　文學の指導　文藝の指導　第一卷　第二卷　第三卷　第四卷　第五卷　第六卷　第七卷　第八卷

★我が國體

第一回配本中

★作法一切

★絶讃の渦！

★感激の嵐！

文章　文學　文藝

全般網羅！

内容見本

新聞よみ物欄に廣告あり

東京・京橋・厚生閣　振替〇〇六五九番

讀賣名士本賞文

校閲　高須芳次郎　編著

改訂新版　會員募集！　約八卷

★作文捷徑！　★文學大寶庫！

敕撰本百千冊壓縮全集！

凡ゆる機會の爲に、凡ゆる名士の入魂の文範を網羅！

明治前期　大正昭和時代　中世後期　近世前期　古代中世　自然と人生　回顧と解説

第一卷　第二卷　第三卷　第四卷　第五卷　第六卷　第七卷　第八卷

内容見本

新聞よみ物欄に廣告あり

東京・京橋・厚生閣　振替〇〇六五九番

名馬御風全集

隨筆の王座

第一回配本中

約八卷

第一卷　第二卷　第三卷　第四卷　第五卷　第六卷　第七卷　第八卷

人生悠々の旅を打つ！

人生行路の如く　人と生と死と　砂上の足跡　海上の波　土の上の人生

解かれる大地、流れ行く雲、人生悠々！

★大自然の眺めつきざる大地、流れ行く雲、人生悠々！

久大地濶り難し。草に伏し、空を仰ぎ隨筆に親しむ亦愉しからずや！

★隨筆こそは大人のための唯一の文學！

★隨筆こそは人生の唯一の慰藉！

★隨筆こそは生活の唯一の糧！

★隨筆こそは生活の唯一の糧！

★隨筆こそは生活の唯一の糧

棉作奬勵の一元化に就て
大乘的精神で解決を急げ

台灣に於ける棉作は既に試驗時代を過ぎて今や奬勵時代に入つた結果從來に於ても過去三ケ年の試作の試驗に優み慈々お年度から棉作奬勵二十ケ年計畫をたて、國費的產業の發展に邁進することとなつたのである、本產業に關する栽培品種の選擇、播付時期の指導施肥の合理化等の專門技術については大々の立場から國費的な研究が行はれるであらうから玆では如何にすれば統制ある奬勵が進捗し所要の增產度的發展が期せられるかといふ問題に就て考へて見たい。

棉業に最近行詰りの狀態にある棉作奬勵二元化問題につき考案を試みたい。

二

先づ何が故に織維事業が單一の機關に統制されねばならぬ必要があるかといふ理由を檢討せんに棉花といふものは世界的商品であるために價格の變動著しく、殊に本位とする小企業家成立の狀態では製作、販賣、經濟界の不況等に遭遇するときは恐らくこれに堪へ得られず、從つて棉花農も深き關手を受けるであらう、斯る場合農民が棉を賣つて危險極まる作物と替へ他の安全作物に轉換することになれば折角の官島の奬勵計畫も一進一退ところか治收すべからざる破綻に陷らぬとも限らぬ、然らば棉作の先行如たる織維に於ては如何なる對策にあるか

三

織維は全般について見るときは織維事業經營者は必ずしも一つに限られて居らず、二、四を數へ得るがこの點は敢へて台灣全島の二元化を否定する理由にはならぬ而として台灣の全面積に關するものがあるからだ、企業の一元化を實現すべき理由として、關係の大衆をにとる問題の地盤を必要とすること及び狹い台灣で不必要な競爭を續けることは勿論今一つ本產業の根柢たる新興業であるといふことも關聯せねばならぬ、現在の既設業者は未だ統制經濟が唱導されない以前から勃興し古い歷史を持つものであるから、多數業者の今日迄の苦心經營に對して敬意を拂ひつゝ統制下に置め上げることは非常な困難を伴ふ乍らも、國家經濟の發展を圖る爲めには斷然たる決意を以つて實行しても台灣の全面積に關するものがあるとともに

增産著しきソ聯の茶業

外國茶輸入は年々減少す

ソ聯の茶業は近年の増産計畫により著しき向上を示しつつある由であるが、左の如しソ聯の茶園面積は五年前は二万五千ヘクタールに過ぎなかつたものが一九三六年には三万八千大百ヘクタールに三七年には四万五千ヘクタールへ擴増した一ヘクタール當りの生葉の收量も三一年には僅かに七百二キログラム（二千二百斤）であつたものが三六年には二千八百三十キログラム（二千八百斤）に増加し、殊に共同農場の成績は四千キログラム（六千八百斤）またスタカノバイトでは五千キログラム（八千五百九十斤）の好成績を示してゐる之に對するソ聯の増産計畫は共同農場に於ては平均二千八百キログラム（二千斤）國營農場では二千キログラム（二千四百斤）以上にすべく努力してゐる、製茶の産額は本年は二万四千五百噸（四千万斤）の見込みであり、この産額は三二年のそれの十五倍に當り、三六年に比し五千噸の増加となるソ聯は戰前年一億万斤の外國茶を輸入してゐたが、年々減少の一途を辿りつつある、三三年には（三千二百万斤）し日本からは昭和十年に一千万斤を輸入してゐる

四月の分蜜糖出庫減

買過ぎの反動

【東京六日發本社特電】四月下旬全國分蜜糖出庫數は二八七、一五三噸で前旬に比較すると二一、六六四噸の出庫減少を示し四月中の出庫數は昨年に比し一八〇、三三四噸の減少を示してゐる原因は三月中に消費總計上と先買殺到で買過ぎたのと四月中の糖價が徐り好轉でなかつた爲めの如く移出出荷を招いたものと見られるが五月は國際の協會の成立發想され相當の出荷を見るものと期待され、倘今後は濃製期に入るので前年同期に比し如何なる出荷數を示すかが興味を以て見られてゐる

上海、香港向け胡瓜の大量輸出

彼地との値段は格段の違ひ

蔬菜の引合有望

臺北州下各の都邑蔬菜類は四十度内外の暑氣に入つた爲め出荷數量は日々減少の傾向にあるが、目下の處では五月上旬頃迄は現狀程度の出荷數量が續くものと見られてゐる、之れより先き同地方面の蔬菜を取扱ひ居る業者は、目下の處では大體に於て出荷數量を減少し、之れが爲め價格は漸次昇騰の傾向にあるが、之れは主として上海、香港方面の需要が旺盛となつたことに因るもので、之れら地方面の需要は今後益々旺盛となるものと豫想されてゐる、之れに對し臺北靑果同業組合では、之れら地方面への輸出を奬勵する爲め、輸出業者に對し、輸出數量に應じ奬勵金を交付する事に決定し、目下之れが實施方法に關し協議中であるが、之れが實施されれば輸出業者は一層奮起するものと豫想されてゐる

運賃の暴騰は油價騰貴の一因

日米間の運賃が約三倍

蔬菜の引合有望

臺北州下各の都邑蔬菜類は四十度内外の暑氣に入つた爲め出荷數量は日々減少の傾向にあるが、目下の處では五月上旬頃迄は現狀程度の出荷數量が續くものと見られてゐる、之れより先き同地方面の需要は今後益々旺盛となるものと豫想されてゐる、之れに對し臺北靑果同業組合では、之れら地方面への輸出を奬勵する爲め、輸出業者に對し、輸出數量に應じ奬勵金を交付する事に決定し、目下之れが實施方法に關し協議中であるが、之れが實施されれば輸出業者は一層奮起するものと豫想されてゐる

明糖も大增産

三百卅二萬擔に達す

殿りは烏樹林工場

【臺北電話】明治製糖會社期の原料甘蔗は概ね豫定の如く進捗し甘蔗は概ね豫定の如く進捗し昨年同期に比べ約三百卅二萬擔の増産を示し殿りは烏樹林工場の増産を示してゐるから本期製糖高は三百萬斤の豫想に三百二十五万九千担に比し更に六万担を増加三百二十二万担に達す見込である、本期の原料